

令和元年度 森林環境譲与税に関する決算状況一覧

(イ)市町村コード	都道府県名	市町村名	(ii)事業区分	事業名	事業総額 (千円)			(iii)事業内容	実績	事業効果	税導入の効果 (総括)
					うち当該年度の森林環境譲与税 (千円)	うち基金取崩額 (千円)	うち他の財源 (千円)				
082121	茨城県	常陸太田市	② 意向調査	森林環境譲与税活用森林整備事業	1,837	1,837		協議会における森林環境譲与税の用途の検討や、森林経営管理法に基づく森林所有者への意向調査を民間事業者に委託。	協議会の開催：2回 意向調査実施面積：211ha	<ul style="list-style-type: none"> 協議会を開催することで来年度以降の取組方針の検討が進んだ。 里川町地内の森林所有者約85名の特定と経営管理に係る意向の確認ができ、来年度の新たな森林整備箇所の把握につながった。 	我が市は、森林面積が約25千haと広範な状況にあるものの、適切な整備が行われていない森林が散見されることから、森林経営管理制度に積極的に取組み、本税をこれらの森林整備に活用することとしている。
082121	茨城県	常陸太田市	① 意向調査の準備作業	森林環境譲与税活用森林整備事業	355	355		森林環境譲与税の概要等に関する説明会や事務補助員の雇用を実施。	説明会：11回(107名) 事務補助員の雇用：1名	<ul style="list-style-type: none"> 説明会参加者に森林環境譲与税等の理解が深まった。 	意向調査により経営管理を市に委託したいと回答があった森林については、今後、森林管理権集積計画を作成し、森林の整備を行っていく。
082121	茨城県	常陸太田市	⑩ 基金積立 (森林整備等)	森林環境譲与税活用森林整備事業	14,167	14,167		今後増大する森林経営管理法に基づく意向調査や、意向調査の準備(航空レーザ計測・森林資源解析)に備えた積立。14百万円程度の積立としたのは、航空レーザ計測・森林資源解析には4千万円程度が必要であり、相当額を積み立てて執行せざるを得ないため。	基金積立：14,167千円	<ul style="list-style-type: none"> 今後増加する意向調査やそれに関する森林整備のほか、令和2年度に航空レーザ計測及び森林資源解析(樹種、樹高、材積等)を実施していく。 	一方、森林・林業・木材産業等の専門家で構成された協議会及び現地視察を実施したことで、素材生産から加工・流通、木材利用に至る一連の状況や課題について見識を広めるとともに、これらに係る共通認識の下、森林環境譲与税の効果的な活用等について協議・検討することができた。
											また、森林環境譲与税の概要等に関する市民向け説明会を開催したことで、これらについて理解を深めるとともに、森林整備等について意識向上を図ることができた。